

社会福祉法人 花

生活介護 でい工房花はな

共同生活援助 ホーム花(桜の家・楓の家)

短期入所 ショートさくら

〒259-1201 神奈川県平塚市南金目346-1

TEL 0463(50)3080 FAX 0463(58)8798

11号 令和2年9月発行 発行人 村上 結



花だより

そして、永続的な安定

理事長 村上 結

人間には三種類ある
いま生きているひと

この社会をつくり生きてきたひと

そして、これから生まれてくるひと

「ルーツ」アレックス・ヘイリー

家族の死を悲しむ子どもに、父親は「おじいさんは、この社会をつくり生きてきたひとの仲間になったんだ」と。静かに語ります。

【終の棲家】

小さな施設の「花」は、これまでお二人の方の看取りをすることが出来ました。

スイカが大好きで、深く掘り下げ、皮まで美味しく食べていた川瀬和子さん。



与作が大好きで、北島三郎のヘイヘイホーに乗り、その歌声を楽しんでいた山崎克己さん。「花」では時折、その場面、笑顔やエピソードを、懐かしく思い出します。

思い出は供養と言いますが、いま、わたしたちに出来る事はそれくらいです。



【高齢化と老朽化】

NPO法人花は、現理事の方々をはじめ、本当に多くの方々のお力で、文字通りゼロから立ち上がりました。

そして、十年後の平成二十七年四月、安定した体制確立のため、社会福祉法人花（初代理事長・中野孝）として、新たなスタートを切りました。

法人組織としてこれからの十年、その先を考える時、でい・ホーム利用者とご家族、職員の高齢化、施設の老朽化という、現実的な問題を避ける事は出来ません。

（今年は期待の新人3名入職！！）

【永続的な安定】

「花」に関わる誰もが、安心できる。その一つの手立てとして、新たなグループホーム整備計画（平塚市真田・高齢になっても、過ごしやすく支援のしやすい施設）をスタートしました。「花」として大切にしていることはそのままに、笑顔と感謝の絶えることない、もうひとつの居場所づくりを進めます。

社会福祉法人花は、これからも誠実に一つひとつ積み上げて参ります。

「花」を見守り育ててくださる皆さま、今後とも変わらぬご支援、ご指導ご鞭撻を、よろしくお願い申し上げます。

※大切にしていること

【いつも変わらず皆の声が聞こえ、自分の声を聴いてくれる人がいる…
そして、困った時には、共に考え
寄り添ってくれる人がいる】

